

2024年10月7日

親愛なる幼稚園から4年生の家族、

2016年10月、ミシガン州は「3年生の読書法」と呼ばれるMCL 380.1280fを可決し、学校は幼稚園から3年生までの読み書きに苦勞している生徒を特定し、支援することを義務付けています。この法律は昨年改正され、保持要素が削除され、3年生を卒業する生徒の識字支援が追加されました。

昨年の春、必要なすべての州のテストが、3年生から8年生、および11年生の生徒に実施されました。州のM-STEP評価の読解部分に合格するための最低基準を満たしていない3年生の生徒は、追加の読解サポートが必要であるとフラグが立てられました。Walled Lake Schoolsは、校長、教師、家族と緊密に連携し続けて、これらの生徒が4年生に向けて前進するための識字支援の詳細な計画を立てられるようにしています。

Walled Lake Schoolsは、生徒が読者であることを保証するために、引き続き警戒を怠りません。私たちの専任の教育スタッフは、各生徒の識字能力の成長と発達に引き続き焦点を当てています。

ウォールドレイクでは、各子供が独自のニーズを持っていることを理解しており、次の慣行を引き続き実施します。

- 苦勞している学生を早期に捕らえるための大胆な評価システム
- 学生のニーズに介入し、サポートする思いやりのある高度なスキルを持つスタッフ
- 学年レベルの読解力の期待に応えていない生徒のための個別読解力向上計画(IRIP)
- 家族のサポートとコラボレーションを含むIRIPのホームコンポーネント
- IRIPを使用した各学生の計画の綿密な進行状況の監視と調整

K-4年生のお子さんが今年IRIPによるサポートが必要と特定された場合、お子さんの先生がこれについて話し合います。私たちは、生徒にとって最善の行動方針を確保するために、引き続き家族と緊密に協力していきます。Walled Lakeとのパートナーシップと、ご自宅での読書を優先事項にいただき、ありがとうございます。